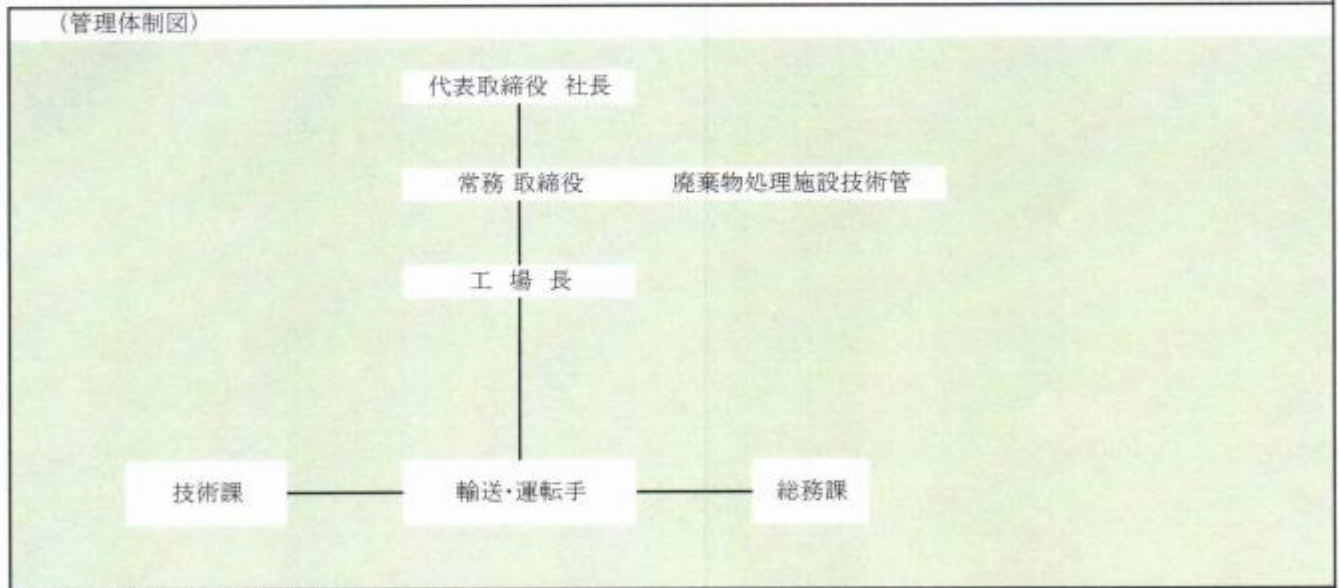


産業廃棄物処理計画書	
新潟県知事 殿	令和 7 年 6 月 12 日
	提出者 住所 新潟県南魚沼市坂戸485番地 氏名 魚沼太平洋生コン株式会社 佐藤 八郎 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 025-772-2579
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	魚沼太平洋生コン 株式会社
事業場の所在地	新潟県南魚沼市島新田273番地
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業場の種類	窯業・土石製品製造業(生コンクリート製造者)
②事業の規模	¥ 210,000,000
③従業員数	11名
④産業廃棄物の一連の処理工程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンクリートくず → 処理業者へ委託 → 再生骨材として再生資源化</li> <li>・ 無機性汚泥 → 処理業者へ委託</li> <li>・ 廃油 → 処理業者へ委託</li> </ul>



## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 ( R 6 年度) 実績】		コンクリートくず	コンクリート破片	無機性汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	建設混合廃棄物
① 現状	産業廃棄物の種類							
	排出量	829.04 t	0.00 t	95.70 t	0.65 t	0.05 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類								
排出量		t	t	t	t	t	t	t
(これまで実施した取組)								
無機性汚泥について脱水の実施								
【目標】		コンクリートくず	コンクリート破片	無機性汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	建設混合廃棄物
② 計画	産業廃棄物の種類							
	排出量	1,200.00 t	100.00 t	200.00 t	1.00 t	0.10 t	0.10 t	1.00 t
産業廃棄物の種類								
排出量		t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								
戻りコンクリートの削減								

## 産業廃棄物の分別に関する事項

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
① 現状	プラント整備及び構内整備で排出される金属くず・廃油・コンクリートガラなどは専用置場へ
(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
② 計画	廃棄物等すべてについて分別の実施

## 自ら行う産業廃棄物の再利用に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】		コンクリートくず	コンクリート破片	無機性汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	建設混合廃棄物
① 現状	産業廃棄物の種類							
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類							
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
(これまで実施した取組)								
* 特に実施していない								
【目標】		コンクリートくず	コンクリート破片	無機性汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	建設混合廃棄物
② 計画	産業廃棄物の種類							
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類							
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								
上水汚泥は、脱水を実施する。								

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】		コンクリートくず	コンクリート破片	無機性汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	建設混合廃棄物
① 現状	産業廃棄物の種類							
	自ら熟回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
(これまで実施した取組)								
* 特に実施していない								
【目標】		コンクリートくず	コンクリート破片	無機性汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	建設混合廃棄物
② 計画	産業廃棄物の種類							
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類							
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)								
特になし								

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（R6年度）実績】							
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	コンクリート破片	無機性汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	建設混合廃棄物	
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	
		(これまで実施した取組)							
		* 実施予定なし							
		【目標】							
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	コンクリート破片	無機性汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	建設混合廃棄物	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	
		(今後実施する予定の計画)							
		* 実施予定なし							

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（R6年度）実績】							
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	コンクリート破片	無機性汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	建設混合廃棄物	
		全処理委託量	829.04 t	0.00 t	95.70 t	0.65 t	0.05 t	0.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	95.70 t	0.65 t	0.05 t	0.00 t	0.00 t	
	再生利用業者への処理委託量	829.04 t	0.00 t	95.70 t	0.65 t	0.05 t	0.00 t	0.00 t	
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	
		(これまで実施した取組)							
		書面での契約書、締結済							

【 目標 】									
② 計 画	産業廃棄物の種類	コンクリート くず	コンクリート 破片	無機性汚泥	廃油	廃プラスチック 類	紙くず	建設混合 廃棄物	
	全処理委託量	1,200.00 t	100.00 t	200.00 t	1.00 t	0.10 t	0.10 t	1.00 t	
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t	200.00 t	1.00 t	0.10 t	0.10 t	1.00 t	
	再生利用業者 への処理委託量	1,000.00 t	100.00 t	200.00 t	1.00 t	0.10 t	0.10 t	1.00 t	
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者へ の処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者へ の処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の取組)									
生コンクリート出荷数量を現場との密な打合せにより処理委託数量の減少を図る、 未規制汚泥の脱水に努める、前年度対比10%の減量目標。									
* 事務処理欄									